



晴天が続き、紫陽花も薄紫や水色に色づいてきました。1日より、つきひちゃん、ふみとくん、ひなちゃん、ゆあちゃんたち4名のひよこさんが、保育園に戻って来ました。元気な声と笑顔で、明るく楽しい雰囲気がいっぱいになりました。子ども達と触れあい、一緒に遊べるこの日をどんなに待っていたか、子どもたちと一緒に過ごせることに幸せを感じます。まだ、朝、夕の送迎は、玄関での受け入れとなり、保護者の方には御協力頂き、ありがとうございます。休みの間、伝い歩きが出来るようになったり、歩けるようになった事に成長を感じ、この育ちを支えていこうと思います。

#### ☆すべり台、大好き。

室内のすべり台で、周りを伝い歩きしたりはいはいで階段を登ったりしています。手足の力が強くなり、高い所でもバランスをとれるようになりました。視線が高くなったので、周りを見渡しては、「あー」(皆が見えるよ)と可愛い声を出しています。



#### ☆ ご飯、たくさん食べるよ。

6月から、つきちゃん、ふみとくんは幼児食になりました。自分でコップを持って、スープや牛乳を飲めるようになりました。ひなちゃんやゆあちゃんは、離乳食を食べる時に、小さなおにぎりや、つまみやすい一口サイズの人参やじゃがいも等を小皿におくとお口へ。モグモグ、ゴックンと上手に食べれるようになっていきます。



#### ☆ お昼寝タイムです。

歩いたり、伝い歩きで、廊下や室内のあちらこちらを探索して遊んだ後は、もう眠たくてたまりません。ベットを用意して「眠たいね、ネンネしようね」と、寝かせ子守唄や軽くトントンして、体をさすると、すぐに眠りの世界へ。スースーと安らかな寝息に保育士も、ホット一息つきます。



#### ☆ お外に出たよ。

園庭の緑の木陰に、梅雨前の涼しい風が吹きひよこ組の子ども達も外に出てみました。初めは、散歩者に乗っていましたが、砂場の方を指さしたのでそっと、地面に立たせてみました。そのうち、慣れてきたのか、歩いたり、伝い歩きを始め砂をつまんだり、かき混ぜたりしていました。身近な草花や、砂などで遊ぶ機会を増やしていこうと思います。





令和2年6月10日（水）

最近子どもたちは色に少しずつ興味を持ち始め「どんないろがすき」の歌をうたっていると「あか」「あお」と歌に合わせて言ってくれます。歌ったあとは「あかあった」と指をさして教えてくれたり「これは？（何色？）」と保育士に聞き、周りを見てお部屋の中で色探しが始まります。オレンジやむらさきなどの少し難しい発音の色も保育士に聞き、片言で言っている子どもたちの姿を見ているとても可愛いです。これからも歌や絵本などでいろいろな言葉を覚え、子どもたちとやりとりを楽しんでいこうと思います。



#### 感謝の日(いつもの日にありがとう)

先日、子どもたちにプレゼントしたキーホルダーですが、私たちなりに思いを込めて作りました。キーホルダーには子どもたちが好きなキャラクターで自分の物とわかるようにしました。キーホルダーと一緒に付いているパズル型のかざりは、友だちと離れていても心は繋がっているよ！という意味でつくりました。（パズル型は友だちとくっつけることができるようになっています）

プレゼントした次の日からカバンにつけて登園してきてくれて、そして子どもたちの元気な姿を毎日見ることができてとても嬉しく思います。



#### ♪ わらべ歌のしょうかい ♪

♪おてぶしてぶし てぶしのなかに  
へびのなまやけ かえるのさしみ  
いっちょばこやるから  
まるめておくれ いーや

手のひらにブロックや、小さなボールなど「どーっちだ」と隠すわらべ歌です。どっちの手にブロックがあるのか保育士の手をよく見て「あった」と指をさしています。とても楽しいようで、友だち同士でも「どっちだ」と笑いながらわらべ歌をしている姿がほほえましいです。



気温・湿度ともに上がり、汗ばむ季節になってきました。着替えることが増えてきたので、着替えが出来るようにロッカーの中に肌着や洋服を多めに入れていただけると助かります。記名も忘れずをお願いいたします。

梅雨の時季になりました。園庭では桜の木の葉が青々と茂り、花壇の花々は所狭しと咲き誇っています。そこへ蝶々や蜜蜂、鳥などが餌を求めて忙しそうに飛び回り、晴れ間には子ども達が元気に遊んでいます。

新型コロナウイルス自粛宣言が解除され、家庭で過ごしていた子ども達が登園し始めると、笑い声や話声、泣き声など子ども達の賑やかな声が部屋いっぱい響くようになり、とても嬉しい保育士達です。

### 外の景色が変わって見えるよ…不思議だね

ガラス窓に赤いセロハン紙の紫陽花の花を飾り、子ども達の反応を楽しみにしていた保育士です。翌朝、紫陽花の花に気づいた子どもが早速、覗いて「わあ、赤い！」それを聞いた子ども達が窓に駆け寄り「本当だ。赤い！」と大騒ぎで見っていました。次の日から青の紫陽花、紫の紫陽花と花を一つずつ増やして飾りました。「こっちは青いよ。」「紫に見える。」「これ暗い！」と花を覗くと、窓の外の色が変わって見えることに驚きながら何度も見っていました。桃・黄の紫陽花も増えて、今では子ども達はそれぞれの好きな花から「一緒に見よう！」と譲り合っている様子です。

子ども達が「不思議だな？」と思う気持ちが芽生えて欲しいなと思っています。



### 園の周りはお花や虫がいっぱい

ランチルーム横のテラスでだんごむや蟻などの虫を見つけ、はしゃいで見ている子ども達。夏椿の柵の上で「うわあ、大きい！」と高い木を見上げ白い花を触っている子ども達。すると、ランチルームから臭いがしてきました「良い臭いがするね。」「今日は何の給食？」と話が弾みます。「給食が楽しみだね。」と話しながら、先へ進みました。金柑の木の横で何かをじっと見ているきょうなちゃん。近くへ行くと花を見えています。「この花かわいい。」「本当ね。その花の名前、紫陽花っていうのよ。ほら、部屋の窓に貼ってるあの紫陽花の花よ。」と知らせると「この花、大好き！」その日、きょうなちゃんが着ていた洋服の花に気づいた保育士が「ほら、今日の洋服の花と同じ藤色だね。」と知らせると、「本当だ！同じ色だ、かわいい。」とまだそこで見ていたい様子。先に行った子ども達の方へ行こうと誘うと、行きかけてまた戻り、ちょっと見ると安心したのかみんなの待っている園庭へ向かいました。花に何か話していたのかな？聞いてみるとよかったな…と思いました。



### ままごと・パズル・プラレール遊び楽しいな！

部屋の中に、コーナーの仕切りや段ボールの部屋などを置いて、子ども達がゆっくり遊べるような環境を作りました。

「電車で遊ぶ！」「ままごとをする！」「パズルがいい！」「ブロック出して！」と子ども達は、それぞれの好きな遊びを楽しんでいます。ままごと遊びから、「バーベキューしよう。」「弁当持って遠足に行くよ！」「病院の先生です！お薬どうぞ。」など色々な遊びに発展しています。

「また明日も遊びたい！」「先生、明日も泣かんで来るね！」と、笑顔で話してくれる子ども達です。

毎日、お友だちや先生達と元気いっぱい遊ぼうね。

### 先生の膝で「おうまさん」をしたよ

「お帰りの歌」を歌った後、保育士の膝の上に子どもをのせ、♪おうまのおやこはなかよしこよし…♪と歌いながら保育士の足を上下に揺らすと、揺られている子どもは大喜びです。マットの上にいる子ども達もピョンピョン馬になって跳ねながら、みんな先生の膝の上の馬に乗るのを待っています。



## こすもすぐみだより



発行日：6月10日（水）

緊急事態宣言が解除され、新たな気持ちでこすもす組、再スタートしました。子どもたち全員が元気に笑顔で登園していることを心から嬉しく幸せに感じています。子どもたちも「～くんは今日保育園に来る?」「～ちゃんと一緒に遊びたいな」「もうずーっと保育園に来てもいいの?」等と久しぶりの友だちとの再会や保育園生活に喜びを感じているようです。久しぶりの保育園なので、登園する時は寂しくなって泣いてしまうこともあります。不安定になっている気持ちも受け止めながら、徐々に生活リズムが戻り子どもたちが安心して保育園生活を送れるように見え守っていきたく思います。引き続き新型コロナウイルスの感染防止に努め、子どもたちの体調管理に十分に気を付けながら梅雨の時期を楽しく過ごしていきたいと思ひます。



### かーごめ、かーごめ～♪

朝のお集まりの時、みんなで手を繋いで大きな輪ができると「かごめしたい!」と「かごめかごめ」のわらべうたあそびが始まります。ルールを伝え何度か繰り返しているうちに歌や遊び方を覚えてきました。「真ん中にお友だちは座って目をつぶってね」と保育士が伝えるとオニ役になった子どもはギュッと目をつぶって座っています。「後ろの正面だれ?」でオニ役の後ろにいる子どもは「だーれだ」と言ひます。周りの子どもたちが後ろに座っているお友だちの名前を教たいのをこらえて見守っている姿がおもしろく可愛ひです。名前を呼ばれ振り返ってお友だちと顔を見合わせた瞬間、お互い笑い合ひとても嬉しそうな表情を見せてくれます。「だーれだ」という声だけで「あっ、～ちゃん」とすぐにお友だちの名前を当てることのできる姿を見て、普段生活している中で一緒に過ごすお友だちの声もよく認識しているのだなと感じました。



### できるようになったよ!!

こすもす組になって初めて缶ぽっくりや三輪車で遊んでみました。最初は「これどうやってするの?」「先生、三輪車押して」「あっちに行きたいのに三輪車が前に行かないの」等と思ひ通りに行かず苦戦していましたが、子どもたちも段々と興味を持ち始め夢中になっているうちにいつの間にか上手になっていて驚かされました。「先生、できるようになったけ見よってね」「缶ぽっくりで先生の所までよーいどんしよう」等と目を輝かせて遊んでいる子どもたちです。今年の運動会はコロナウイルスの影響で中止になってしまひましたが、園庭や遊戯室等で日々運動遊びを楽しんでいます。





令和2年6月10日(水)

新型コロナウイルスの拡大予防による登園自粛も緩和され、少しずつ日常に戻りつつあります。子どもたちは友だちと久しぶりに会う喜びを分かち合ったり、ままごと遊びやしりとりカードなど家庭と違った友だちとのやりとりを楽しんでいます。また、健康に過ごせるよう手洗いやうがい、三食食べること、寝ることなどの大切さに気付いています。引き続き感染予防に努めていきます。



6月6日は運動会でしたが、今年は新型コロナウイルス感染予防のため中止になりました。その事を子どもたちに話すと「運動会したかったな」「ひまわりさんとたんぼぼさんがしていた走るのがしたかった」など話していました。“4、5歳児が走るのとは？”と思い子どもたちに聞いてみるとリレーであることが分かり、「みんなでリレーをしよう」ということになりました。

園庭の円形の芝生をトラックに見立て、紅白に分かれ早速スタート。始めはバトンをもらっても走りださなかったり、芝生の中を突っ切ってしまう子どももいましたが、子ども同士で「走っていいよ」「芝生の外を走ろう」など教え合いながらルールを覚えていっていました。「がんばれー」と同じチームの友だちをと応援したり、友だちから受け取ったバトンを落とさないようしっかり持って走ったりしていましたよ。初めてのリレーは楽しかったようでその日は3回戦までしました。来年、大きな体育館で走るのが楽しみです。

### 6月10日は時の記念日

子どもたちは毎朝、保護者の皆様以降園時間を伝えて下さるのを聞いているようで、最近「今日は5時30分迎えよ」「私は4時！」など話すことが増えています。そこで「5時30分って子どもの針はどこ？大人の針は？」と聞いてみました。短針が時間を指している事は分かったのですが、「30はないね」と子どもたち。時計の数字の横にそれぞれ分数をつけると、「30分は6のところ」と30分を見つけることが出来ました。「子どもの針が4で、大人の針が12になったらお迎えに来るよ」「もうすぐご飯の時間やね」など自分たちで時計を見ながら会話を弾ませています。

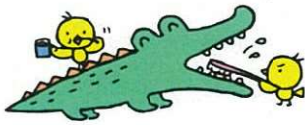


### 早く大きくな～れ

5歳児が畑の水やりをしている様子を見て「私たちもしていい？」と子ども達。クラスで話し合い花を植えることにしました。どんな花がいいか聞いてみると「ひまわり組だからひまわりの花はどう」という意見が出てひまわりと、夏の花の中から朝顔を植えることに決めました。種を土の中に植えると、「お水を上げないと死んじゃう」と早速お水を上げたり、「どのくらい大きくなるかな」「早く大きくなってほしいね」と植木鉢の周りに座り見ていました。どんな大きなひまわりが咲くか、何色の朝顔が咲くのか楽しみです。



ひまわり組：崎野、草場



# たんぽぽだより

発行：令和2年6月10日（水）

紫陽花が、あでやかに色付き始める季節となりました。子どもたちは「きれいな色だね」「こっちは紫色！」「あつちは何色になるのかな？」と色鮮やかな紫陽花にくぎづけです。じめじめとした梅雨の季節ですが、この時期ならではの自然を子どもたちと楽しみながら観察し、学んでいきたいと思ひます。

## いつもの日ありがとう

新型コロナウイルスが流行し、あちこちで様々ことが自粛されてきましたが、少しずつこれまでの日常を取り戻しつつあります。当たり前だと思っていた日々感謝の気持ちを持ち、また新たな気持ちでスタートできるようにと、6月1日を“いつもの日に感謝”の日としました。

子どもたちも自粛期間中の経験を通して、今まで“毎日保育園に来ていた”こと、“友だちや先生と毎日会っていた”ことがどんなに嬉しかったのかを感じたようで、休んでいた友だちが登園すると「おはよう！！久しぶりやねー！」「会いたかったよ！！」と喜びを分かち合っていました。そして今月2日、久しぶりにたんぽぽ15名がそろいました。子どもたちは「コロナウイルスに負けないように、毎日保育園に来てみんなとあそべるようにみんなで手をつないでパワーをためよう！」と15人で手を取り合い“いつもの日ありがとう！これからみんなで力を合わせて頑張ろう！！”と声を合わせていました。

まだまだ困難なこともあるかと思ひます。保護者の皆さまにもお力を借りながら、子どもたちのように皆で手を取り合っこの大変な時期を乗り越えていけたらと思ひています。

## 時間を確かめよう！

6月10日は「時の記念日」です。時計を見て時間を確かめながら生活ができるようにと子どもたちが様々な素材を使って時計作りをしています。「こんな時計が合ったらいいな」と夢を膨らませている子どもたちが、どんな時計を作り出すのか楽しみです。

時間を確かめながら、自主的に行動ができるようにと、日々の起床・就寝時間を一緒に確認しています。時間に興味を持ちながら、規則正しい生活習慣が身につく、健康的に過ごせるようにと思ひます。

## 準備をよろしくお願ひします！

これからますます、気温が高くなり、汗をかくことが増えると思ひます。シャワーを浴びたりこまめに着替えるなど、気持ちよく過ごすことができるようにしたいと思ひます。半そで半ズボン、下着類を多めに持ってきてくださると助かります。よろしくお願ひ致します。

## 元気に育っね！

5月に植えた夏野菜のお世話に、奮闘中のたんぽぽぐみは、「まだできてないね。」「お水が足りないのかな？」「でも前より大きくなってるよ！」と毎日の変化を観察しています。

先日、畑に行くと「先生ー！！来てー！！」と慌てた様子の子もたち。なんだろうと傍に行くと、小さなトマト（イエローアイコ）が1つ黄色く色づいていました。たった1つでしたが、子どもたちが毎日お世話をしてきて初めて実ったトマトを収穫し、みんなで食べてみることにしました。全員分に切り分けられたトマトはとても小さかったですが、口に入ると「うわーあまくておいしい」「種がぶちぶちしてる！」と顔を綻ばせていた子どもたちは「毎日話しかけたらもっとおいしい野菜ができるかな？」「どんどんお野菜が育つようにお世話頑張ろう！」と野菜を育てることを通して、野菜に興味を持つだけでなく、育てることへの責任感や意欲、思いやりの心が少しずつ年長児らしく育っている姿に、人としての基礎がしっかりと根付いていることが感じられました。



5歳児担任：田中・桑原